

第2回 建設業と農林水産業の連携シンポジウム

- 業種をこえて地域を元気に -

日時 平成29年2月3日(金) 14:00～16:30
 会場 農林水産省 7階講堂 (東京都千代田区霞が関1丁目2番1号)
 主催 農林水産省、建設トップランナー倶楽部
 参加費 無料

開催趣旨

日本は温暖で水に恵まれ、豊かな緑があり、良好な漁場に囲まれています。地方を元気にするためには、山・里・海の資源を活かし、建設業と農林水産業が業種をこえて、地域ぐるみで力を合わせる事が重要です。地域の建設会社が、農林水産業への参入・連携に本格的に取り組み始めて十余年が経過しました。2015年2月には「建設帰農と林建協働の十年の歩み」をテーマに、第1回建設業と農林水産業の連携シンポジウムを開催し、好評を得ました。このたびは2回目として、「業種をこえて地域を元気に」をテーマに、6社の事例を発表します。複業による相乗効果で広がる地方創生の可能性についても議論します。

プログラム

【14時00分-14時15分】

主催挨拶	農林水産省 農林水産事務次官	奥原正明
来賓挨拶	農林中金総合研究所理事長	皆川芳嗣
趣旨説明	建設トップランナー倶楽部代表幹事	米田雅子

【14時17分-15時17分】

第Ⅰ部 事例発表 発表各15分、アドバイザー講評各5分

アドバイザー:	農林水産省 農振局農村政策部長	新井 毅
	経済産業省 大臣官房審議官	星野岳穂
	国土交通省 大臣官房建設流通政策審議官	海堀安喜

1. 荒廃農地を活用した苔シートによる緑化
2. 高品質アスパラガス栽培と地域おこし
3. 地域連携による循環型農業の実現

アドバイザー講評 3名

【15時20分-16時20分】

第Ⅱ部 事例発表 発表各15分、アドバイザー講評各5分

アドバイザー:	林野庁 森林整備部長	織田 央
	水産庁 増殖推進部長	保科正樹
	国土交通省 大臣官房技術審議官	五道仁実

4. うなぎの養殖事業
5. ミラクルソルによる有明海再生と間伐材利用の軟弱地盤対策
6. 森林の多機能利用で地域おこし

アドバイザー講評 3名

【16時20分-16時25分】

建設トップランナーから1分間メッセージ

- ・島根県 隠岐潮風ファーム 銀座に 隠岐牛の店「ことひ」を開店
- ・岐阜県 和仁農園 ラジコン除草ボート「草取まつお」の開発
- ・新潟県 小野組 LED利用のいちご栽培の進展

【16時25分-16時30分】

閉会の言葉	林野庁 長官	今井 敏
-------	--------	------

【申込方法】

建設トップランナー倶楽部ホームページの申込フォームからお申込ください。 <http://www.kentop.org/>

【問い合わせ先】

建設トップランナー倶楽部 事務局:

〒113-0023 東京都文京区向丘1-5-4 ワイヒルズ2階 米田事務所内 中川寛子, 大里茂登子

TEL 03-5876-8461 FAX 03-5876-8463 Mail: info@kentop.org ホームページ: <http://www.kentop.org/>

農林水産省担当: 農林水産省大臣官房政策課 田中、那須 TEL 03-3502-8448

